

投票率を向上させる取り組みを



みちざわりょう
道澤遼さん
(総和工業高等学校)

Q 公職選挙法の改正により選挙権年齢が引き下げられ、今年夏ごろの参議院議員通常選挙から私たち高校生も選挙に参加できるようになります。今回の高校生議会も投票率向上の取り組みの一環であると思いますが、投票率が低いことの原因は、私たちの世代の問題でなく大人の問題です。親の世代も含めて選挙への関心を高め、今後どのように投票率の向上に結びつけるのでしょうか。

A 投票率低下の原因は、大人だけの問題としてとらえるのではなく、社会全体の問題です。国政選挙の年代別投票率は20代、30代が他の年代より低い水準にとどまっています。今回の選挙権年齢の引き下げにより、一部の高校生も選挙権を持つことになります。皆さんが高校生議会を通して政治や選挙に関心と理解を深め、友達や家族と話し合いをするなど社会全体で気運を高めていくことが投票率向上に結びついていくものと考えます。



おおやまかつみ
大山克実さん
(古河第二高等学校)



いしかわなおと
石川尚人さん
(総和工業高等学校)



かわくぼはるか
川窪晴香さん
(古河第三高等学校)



ふくちゆうや
福知裕也さん
(三和高等学校)



かいぬましゅんた
海沼駿太さん
(古河第一高等学校)



ちくこうへい
知久航平さん
(総和工業高等学校)



すずきあいな
鈴木愛菜さん
(古河第三高等学校)



やまむらなつみ
山村夏生さん
(三和高等学校)



やぐちりょう
矢口稜さん
(古河第一高等学校)



むらかみなおや
村上直弥さん
(古河第二高等学校)

私たちも未来を一緒に考えます

